

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第3号）のトピックス

- 46週(11月9日～15日)のインフルエンザ患者報告数は 61人、
 定点当たり 0.15人（去年同期 定点当たり 0.73人）
- 46週のインフルエンザ様疾患による集団感染等の報告は3件
- インフルエンザ定点当たりの患者報告数が1人を超える都道府県はなし

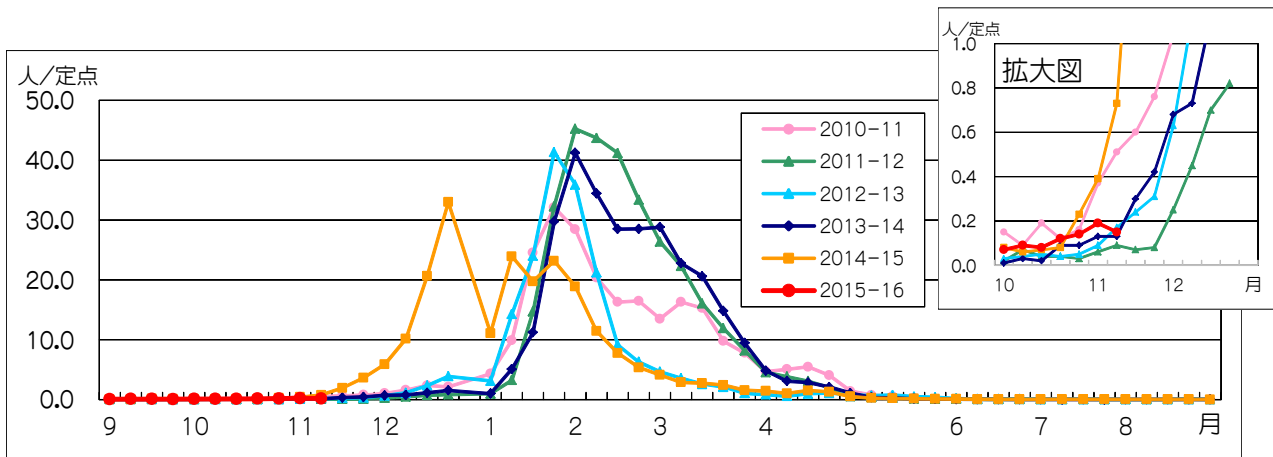


図1. インフルエンザ定点*当たり患者報告数の推移（東京都）

1 インフルエンザ患者発生状況 第46週（11月9日～15日）

【東京都】インフルエンザ定点*からの患者報告数は 61人、定点当たり 0.15人と先週（0.19人/定点）から微減しました（図1）。流行の目安となる定点当たりの患者報告数1人を超えている地域はありません。

【全国】患者報告数は 707人、定点当たり 0.14人です。全国は先週（0.13人/定点）から微増しました。定点当たりの報告数が1人を超えている地域はありません（図2）。

* インフルエンザ定点
419か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

** 基幹定点
25か所（全国約500か所）の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

ワクチン・治療薬等の供給状況

ア. インフルエンザワクチン

今シーズンの供給予定量（平成27年6月現在）
5,946万回分（約2,973万本）
※1回分は、健康成人の1人分の接種量に相当します。

イ. 抗インフルエンザウイルス薬

今シーズンの供給予定量（平成27年9月末現在）

[1]タミフル（一般名：オセルタミビルリン酸塩 中外製薬） 約700万人分

※タミフルカプセル75及びタミフルドライシロップ3%の合計

[2]リレンザ（一般名：ザナミビル水和物 グラクソ・スミスクライン） 約390万人分

[3]ラピアクタ（一般名：ペラミビル水和物 塩野義製薬） 約75万人分

[4]イナビル（一般名：ラニナミビルオクタン酸エステル水和物 第一三共） 約700万人分

ウ. インフルエンザ抗原検出キット（迅速タイプ）

今シーズンの供給予定量 約2,795万人分

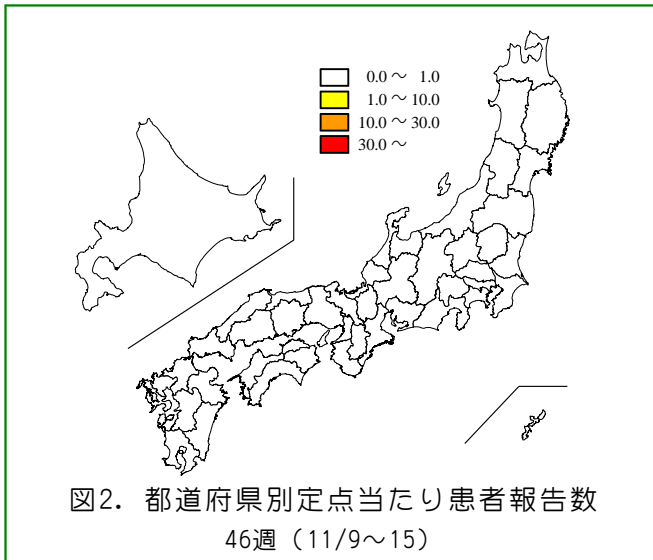


図2. 都道府県別定点当たり患者報告数
46週(11/9~15)

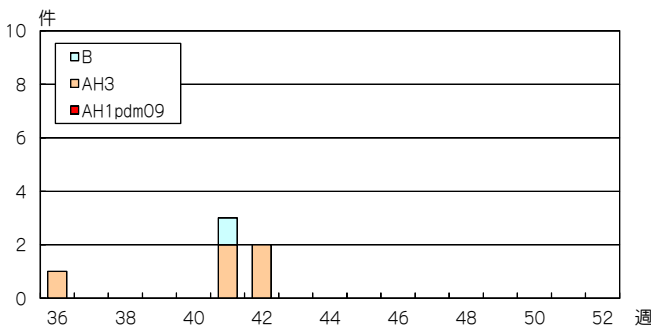


図3. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
			AH1pdm09	AH3	B
36-42週(8/31-10/18)	73	6	0	5	1
43週(10/19-25)	10	0	0	0	0
44週(10/26-11/1)	7	0	0	0	0
合計			0	5	1

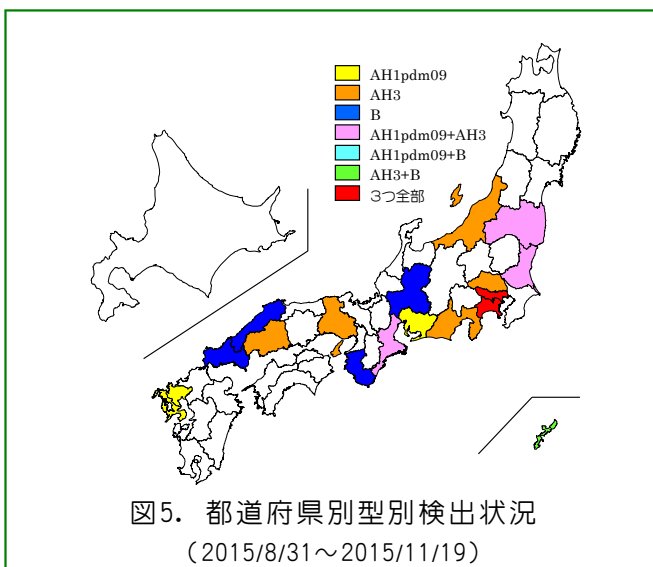


図5. 都道府県別型別検出状況
(2015/8/31~2015/11/19)

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が45週に3件(内訳; 小学校2、その他1)、46週に3件(内訳; 保育所1、小学校1、高校1)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**から45週に0件、46週に1件(0.04人/定点)の報告がありました。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体からは、43週、44週ともにインフルエンザウイルスは検出されていません(表1、図3)。

また、定点医療機関以外から搬入された検体の検査では、45週にAH3亜型とAH1pdm09が各1件検出されました(図4)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)等によると、11月19日までに、7都県からAH1pdm09、11都県からAH3亜型、7都県からB型が報告されています(図5)。

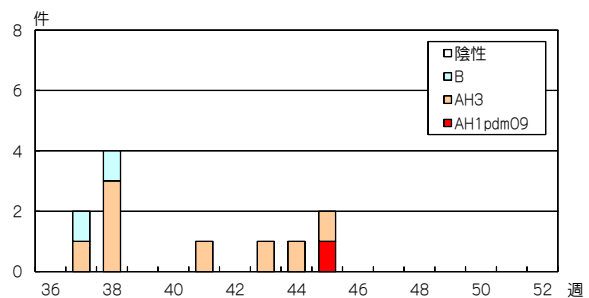


図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関以外から搬入された検体)

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
企画調整部健康危機管理情報課
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL: 03-3363-3213
FAX: 03-5332-7365
S0000786@section.metro.tokyo.jp
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>